

# 解 説

八王子市歌は市制施行20周年記念事業の一環として、昭和11年（1936年）に制定されました。

○作詞の北原白秋（1885～1942年）は、日本の近代文学・文芸に偉大な足跡を遺した詩人です。文学者、童謡作家、歌人でもあり、様々な方面で傑作を生み、多くの作品を世に送り出しました。

○作曲の山田耕筰（1886～1965年）は、日本におけるクラシック音楽の基礎を築いた人で、東京フィルハーモニー交響楽団の前身である東京都フィルハーモニー管弦楽団の創設者でもあります。

市歌の作曲をするにあたっては「機業（はた織の仕事）地 八王子の躍進してゆく様を表現した」と話しています。

北原白秋と山田耕筰の二人は、日本語の詩と西洋音楽とをつなぎ、たくさんの名曲を生みました。有名な童謡「ペチカ」「待ちぼうけ」はその代表作です。

総務部総務課 電話042-620-7201（直通）

# 八王子市歌

作詞 北原白秋 作曲 山田耕筰

一、黎明 響高く 桑の都 風は光れり

八王子 旺なり機業

新興の意気に起つべし

八王子（八王子） 古るき我が土

奮（いよよ） 多摩のますらを

二、水明 雲と碧く 桑の都 人は恵まる

八王子 豊かなり気運

神龍の飛躍 故あり

八王子（八王子） 古るき我が土

奮（いよよ） 多摩のますらを

三、清明 内国と 桑の都 山は横たふ

八王子 仰ぐべし 御陵

関東の一の莊厳

八王子（八王子） 古るき我が土

奮（いよよ） 多摩のますらを

八王子市歌は本市のホームページでもお聞きになれます。

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/index.html> にアクセスし、  
「市政ガイド」の「八王子市の概要」を御覧ください。